

令和7年6月吉日

各市町教育委員会教育長 様
各公立小・中学校長 様
義務教育学校長 様

広島県公立小中学校事務職員研究協議会
会 長 皿 田 稚 子

第62回広島県公立小中学校事務研究大会の開催について（ご案内）

初夏の候、みなさまにはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

このたび、関係諸機関のご指導とご援助により、第62回広島県公立小中学校事務研究大会を開催します。

研究大会が、本県の学校教育の発展に寄与し、学校事務職員の資質を向上させるために充実した大会となるよう、関係職員の参加につきまして格別のご配慮をお願いいたします。

1 大会テーマ

子供たちの未来を共に創る
～SDGs：少しずつできることから学校経営参画～
【攻める・導く・つなぐ】

2 目 的

学校教育の中で果たす役割について研究協議し、自らを高め学校教育の発展を図る。

3 主 催

広島県公立小中学校事務職員研究協議会

4 共 催

(申請中)

広島県教育委員会 広島県市町教育委員会連合会

5 後 援

(申請中)

広島県連合小学校長会 広島県公立中学校長会

6 期 日

令和7年7月25日（金）

7 場 所

全体会 広島県民文化センター
広島市中区大手町一丁目5番3号 TEL (082) 245-2311

分科会 広島県民文化センター、サテライトキャンパスひろしま
広島市中区大手町一丁目5番3号 TEL (082) 245-2311

8 参 加 者

公立小中学校事務職員、学校事務担当職員、教育関係者 他

9 日 程

9:00	9:30	9:50	10:50	11:00	12:30	13:30	14:00	14:10	16:10	16:20
受付	開会式	研修1 (行政説明)	研修2 (講演)		休憩 移動	研究部 報告		分科会		閉会 行事

1 0 研 修 1 「行政説明」

講師 広島県教育委員会より

1 1 研 修 2 「事務職員の職能開発を伴う学校改善・変革のマネジメント」

講師 岡山大学 大学院教育学研究科 教授 高瀬 淳 様

1 2 分 科 会 第1分科会 府中市「学校事務職員の未来を展望する」

第2分科会 庄原市「これからの学校事務業務や研修のあり方について考えよう」

第3分科会 呉 市「未来を創る子どもが育つ場を豊かにする学校事務」

※ 会場に数制限がありますので、申込人数が制限を超えた場合は第1分科会に移動していただく可能性があります。

1 3 諸 連 絡

- (1) 会場に駐車場はありません。近隣の有料駐車場を利用するか公共交通機関をご利用ください。
- (2) ホールは飲食禁止です。お弁当持参の方は、スタッフの指示に従ってください。
- (3) Zoomミーティングによる同時配信を行うため、事前に集録を送ります。
- (4) Zoomミーティング参加の分科会は、会場の都合上こちらで決めさせていただきます。
- (5) 風水震火災等による避難情報の発令または伝染病感染防止により、参加者の安全確保ができない恐れがある場合は大会を中止する場合があります。当日朝6時まで中止を決定した場合は広島県事研ホームページにその旨を掲載します。【<https://www.hiroshimakenjiken.jp/>】避難情報等に応じて朝6時以降に中止の決定をする場合もあります。
なお、中止の場合、参加費は返金できませんのでご了承ください。

1 研究大会中止等の判断について

- ・災害等により安全確保が図れない場合
- ・災害等による長時間の交通遮断が発生した場合、もしくは大半の参加者が参加又は帰ることができなくなると予想される場合
- ・感染症拡大防止による緊急事態宣言が発令されている、またはまん延防止等重点措置の対象となっている場合等

2 連絡について

- (1) 前日までに大会の中止を決定した場合（まん延防止・災害等）
 - ・担当者が関係各所に通知連絡し、調査広報部長がHPに掲載する。
- (2) 当日5時半の時点で会場周辺に警報や避難情報が発令されている場合
 - ・5時50分に会長と研修部長が協議し、解除の見込みがない場合は中止の決定をし、調査広報部長がHPに掲載する。
- (3) 6時以降に避難情報「警戒レベル4」が会場周辺に発令・発表された場合
 - ・7時30分の時点で発表されている場合は中止する。
 - ・旅行の安全確保が難しいと判断した場合は、それぞれが管理職の指示をおおぎ行動すること。
 - ・大会開始後に発表された場合、常任幹事で協議し、帰りの安全が確保できるよう判断する。

1 4 大会に関する問い合わせ先

〒731-3501 広島県山県郡安芸太田町加計 5107-1

安芸太田町立加計中学校 佐々木 梨絵

TEL (0826) 22-0108 FAX (0826) 22-2926

大会当日の連絡は、会場にさせていただきますようお願いいたします。

1 5 大会参加について

- (1) 参加費 会員 2,000円 会員外 3,000円

(2) 参加費振込先

広島銀行 高陽支店
口座番号 (普) 3083522
口座名 <small>ひろしまけんこうりつしょうちゅうがっこうじむけんきゅうたいかい</small> 広島県公立小中学校事務研究大会
佐々木 梨絵

※ 送金手数料は、振込人払いをお願いします。7月18日(金)までに振り込んでください。

(3) 申込方法

- ア 会員は各地区で取りまとめてください。申込期限 6月17日(火) 必着
e-mailで参加者名簿の送信をするとともに、参加費の振り込みをしてください。
- イ 会員外、県外参加者の方は、Googleフォームから申し込みをしてください。難しい場合はFAXでの申し込みも可能です。申し込みとともに参加費の振り込みをしてください。

申込フォーム→ <https://forms.gle/Y3bi8WK4gRXKinps6>



- ウ 参加申し込み後の取り消し(参加費の返却)はできません。
- エ 当日受付も可能です。

申込書送付先

住所	三原市本郷北三丁目15-1
学校名	三原市立本郷小学校
担当者名	中田 美奈子
電話番号	0848-86-3300
FAX番号	0848-86-4271
E-Mail	hongo-es-info@mihara.ed.jp

FAXでの申し込みをされる方はこちらをご利用ください。

第62回広島県公立小中学校事務研究大会 参加申込書(会員外用)	
申込期限6月17日(火)	
名前	
参加形態	会場参加 ・ Zoom (どちらかに○をつけてください)
分科会	第 分科会 ・分科会の人数制限を超えた場合は、第1分科会へ移動していただきます。 ・Zoom ミーティングの場合は、分科会はこちらで指定させていただきます。
勤務先等の名称及び住所	〒 TEL () - FAX () - メールアドレス

<分科会紹介>

第1分科会 府中市

テーマ

「学校事務職員の未来を展望する」～積極的な学校経営参画を展開していくことを通して～

学校事務職員は「人工知能やロボット等による代替可能性が高い100種の職業」の中に挙げられています。これは2030年を想定しています。あと5年です。

そこで、学校事務職員が未来にわたって存続するために重要な業務は何だろうと考えた結果、「学校経営参画」ではないかと仮説を立てました。

県内の学校事務職員114名に回答してもらったアンケート調査をヒントに、私たち学校事務職員の未来について、思い・経験・知恵を出し合ってみませんか？

討議の柱

- ① これまでやってきた「学校経営参画」の取組例を出し合い、学校経営に参画するイメージをもってみましょう。
- ② 「学校経営参画」を進めていこうとするときに、困っていることや悩みなどを出し合ひましょう。

第2分科会 庄原市

テーマ

「これからの学校事務業務や研修のあり方について考えよう」
～庄原市事務研10年の活動をふりかえって～

平成27年度に「経験年数を問わず、誰もが平準的な事務ができるため」に各共同事務室で分担して研究を始め、現在も更新等を行っています。令和3年度からは「新しいカタチ」（オンライン研修・グループ研修）を取り入れて様々な考えや実践に触れる体制で活動しています。

働き方改革施行から6年、コロナ禍も経験したこの10年の活動と会員の思いを通して、『どのようにすれば、学校事務の遂行と学びたいことや研究したいことを負担感なく行うことができるのか』、参加者の皆さんと思いや実践を交流し、一緒に考えたいと思います。

討議の柱

- ① 持続可能な学校事務業務のあり方
働き方改革が施行されて6年が経ちましたが、あなたは、今まで行っていた何かを「やめたり、変えたり、続けていること」、また「こうだったらいいな」と思うことはありますか？
- ② 持続可能な研修・研究のあり方について
あなたは、どんなことにやりがいを感じますか？また、負担や不安を感じる時はどんな時でしょうか？また、学んでみたいことはありますか？
(ここでの持続可能とは、長期的に無理なく続けられる状態とします)

第3分科会 呉市

テーマ

「未来を創る子どもが育つ場を豊かにする学校事務」
～学校経営の充実に資する諸課題の解決を通じた学校事務職員の資質・能力の向上～

呉市では、中期目標を「学校経営参画」に設定し、テーマごとの班に分かれ研究を進めています。その中で学校経営参画推進班が中心となり、学校事務職員の学校経営参画に対する意識アンケートをもとに研究を始めました。アンケート結果の分析・考察や各班の取組について紹介させていただきます。学校経営参画に必要な資質・能力は何なのか、どのように伸ばし活用していくのか、皆さんとともに考えていきたいと思います。

討議の柱

- ① 学校経営参画に必要な資質・能力をどのように活用し実践していくのか。
- ② 提案資料の実践報告を基に交流。